

身近に起きた障がい者グループホーム問題からこの地域の障がい者福祉を考える

～これからに向けてあなたの役割を考えよう～

安心して地域のなかで暮らす場所である障がい者グループホームにおいて、指定取消処分や連座制が適用される大きな問題が起きました。現在もその渦中において対応が続いています。障害者虐待防止法施行から12年が経過しました。今回の講演会、シンポジウムを通じて、この問題を事業者の不正だけに焦点を当てるのではなく、行政、相談などそれぞれの立場でこれまでを振り返るとともに、今後について考える機会となればと思います。

<登壇者のご紹介> 市川 亨(いちかわ とおる)

共同通信社 特別報道室 編集委員。昭和47年山梨県生まれ。平成8年共同通信社に入社。前橋、千葉、高知支局を経て、東京本社で厚生労働省キャップ、ロンポン特派員などを務める。障害者福祉・雇用を含めた社会保障の取材をしている。「恵」の障害者グループホーム問題では、昨年夏にいち早く情報をキャッチ。食料費の過大徴収だけでなく、報酬の不正受給や虐待の実態を詳しく報じた。日中サービス支援型グループホームについて全国の自治体にアンケートし、制度的な問題点も指摘した。ダウン症の子どもの親でもある。

瀧 誠 (たき まこと)

愛知淑徳大学福祉貢献学部 学部長。愛知県出身。昭和62年国立精神保健研究所社会精神保健部研究生、東京都内の民間精神科病院PSWとして勤務後、平成2年埼玉県庁入庁。精神保健総合センター、保健所精神保健福祉相談員として地域精神保健福祉に従事。平成12年より大学教育に従事し、現在に至る。名古屋市成年後見あんしんセンターサポート委員会委員、名古屋市障害者虐待相談支援事業スーパーバイザー等々で、障害のある人々の権利擁護活動に関わっている。特に最近では、日中サービス支援型グループホーム運営評価会議座長をはじめ、株式会社による障害者グループホーム問題を受け、名古屋市障害者グループホーム利用支援会議座長等により障害者グループホームの問題に取り組んでいる。



日 時 令和6年12月2日(月) 13時30分～16時30分(受付13時より)

場 所 春日井市総合福祉センター 2階大ホール 定 員 200名

【内 容、スケジュール】

13:30～13:45	尾張北部圏域内の状況について 地域アドバイザー	田代 波広 氏
13:45～14:25	「恵」だけの問題ではない障害福祉の現状	市川 亨 氏
14:25～14:55	現在の社会的活動からみえたこと	瀧 誠 氏
14:55～15:05	休憩	
15:05～16:15	シンポジウム これまでを振り返り、今後を考える	瀧 誠 氏

◆シンポジスト

春日井市健康福祉部障がい福祉課 課長	市川 亨 氏
春日井市基幹相談支援センターしゃきよう 主査	清水 栄司 氏
◇コーディネーター	林 孝安 氏
まとめ、閉会の挨拶	田代 波広 氏

16:15～16:30





尾張北部圏域地域アドバイザー研修事業・特定非営利活動法人ネットワーク駒来の家社会啓発事業
 参 加 申 込 【送付票は不要】

① FAX 0568(84)5503 障がい者生活支援センターJHNまある宛て

所属先	
参加者氏名	
当日までのご連絡先	

② TEL 0568(84)5503 障がい者生活支援センターJHNまある

③ メール tasshi-mari@circus.ocn.ne.jp

※ ②、③での申込においても、所属先、参加者氏名、連絡先をお知らせください。

【会場案内】 春日井市総合福祉センター

〒486-0857 春日井市浅山町一丁目2番61号

